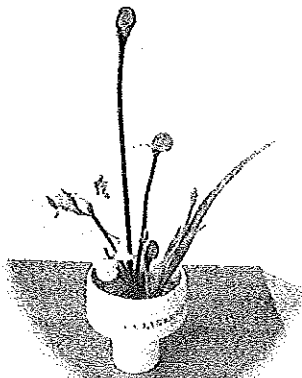


# ふれあい

記事と情報は  
周陽公民館へ  
☎ 28-6515  
メールアドレス [shuyo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp](mailto:shuyo-ko@city.shunan.yamaguchi.jp)

3月の資源回収日は20日(第3日曜日)です。

いいよ!いいよ!その調子!



上手に活けることができました

真剣に・・・これでいいかな?

## 放課後子ども教室

学校の放課後に、周陽公民館で行われている「放課後子ども教室」は、参加する多くの子どもたちでにぎわっています。

先月は、季節の花を使った「いけばな」教室や、桃の節句の「おひな様作り」教室が開催され、一生懸命作品作りに取り組んでいました。出来上がった作品は、3月13日の「周陽公民館文化祭」で展示発表されるので、みなさん楽しみにしてご来場ください。

出来上がった作品：おひな様

## 3日(木) 『豆まき』

周栄幼稚園に二人の鬼が登場し、子どもたちは1年の福を願い元気よく豆を投げつけて鬼を退治しました。そのあと鬼を呼び戻し仲良く記念写真を撮りました。



## 4日(金) 『青雲会のみなさんといっしょに』

冬の晴れ間、周陽小学校で1年生が青雲会のみなさんと一緒に昔の遊びを楽しみました。子どもたちは初めての遊びもあり興味津々、青雲会のみなさんも若返った一日でした。



支えてもらって竹馬のり

## 10日(木) 『周陽小学校1日入学』

周陽小学校で平成23年度の新入学児童の1日入学がありました。新年度に向けて期待に胸のふくらむ一日でした。



「あやとり」上手でしょ!

## 23日(水) 『スクールガードと集団下校』

毎月第3水曜日が集団下校になっている周陽小学校児童が、避難訓練を行ったこの日、スクールガードとして活動している民生委員・児童委員のみなさんと一緒に集団下校をしました。



## 15日(木) 『なわとび大会(4・5年)』

周陽小学校の講堂でたくさんの保護者が見守る中「なわとび大会」がありました。子どもたちは日ごろの練習の成果を出そうと一生懸命に取り組んでいました。



## 11日(祝) 『ふれあいウォーク』 建国記念の日記念行事

『建国記念の日』記念行事として【ふれあいウォーク】が行われ、百名以上の参加がありました。参加者の声と様子をお届けします。



『周陽ふれあい宣言』で開会



今日、ふれあいウォークにさんかして歩くのがたのしかった。(小3・女)



みんなで歩くと楽しいね、寒さも平気!

久しぶりにウォーキングしましたが、子供達と一緒におしゃべりしながら楽しくウォーキングできました。でも、日頃の運動不足のせいで少しつかれました。(40代・女)



チェックポイントでスタンプ

今日は少し寒かったが、歩いたら気持ち良かった。参加者が少なかったようなのでウォークのPR方法について検討して下さい。(60代・男)



横断歩道も気をつけようね!



おいしい豚汁でころもからだもほかほか



「うあ〜ゴールだ〜」

みんなで楽しくやってさいごにはぶじゴールができたのでよかった。(小5・男)



クイズの正解者にはお菓子が・・・



## これからの主な行事 (予定)

### 3月

- 1日 (コ) 交通立哨
- (小) 参観日
- 8日 (中) 公立高校学力検査
- 9日 (幼) PTAグリーンベルト清掃
- 10日 (中) 第39回卒業証書授与式
- (幼) こぐまクラブ
- 11日 (小) 6年生を送る会
- 13日 (公) 公民館文化祭
- 17日 (社) 食事交歓会
- (幼) 修了証書授与式(卒園式)
- 18日 (小) 第40回卒業証書授与式
- (社) 周陽子育てサロン
- 20日 (コ) 資源回収
- 22日 (中) 新入生一日入学
- 24日 (中) クリーン作戦・学年末保護者会
- (小) 保護者会
- 25日 (小・中) 修了式
- (幼) 修了式・保護者会
- 31日 (幼・小・中) 離任式

詳しくはチラシをご覧ください。

### 4月

- 8日 (幼・小・中) 始業式
- (中) 入学式
- 9日 (小) 入学式
- 12日 (幼) 入園式

※訂正です

小学校の入学式は、4月11日の予定です。

### 周陽地区の写真を探しています

現在、周陽地区の郷土誌作成実行委員会では郷土誌を作成中です。その郷土誌の資料として、昭和40年前後の当時の人々の生活や風景などがわかる写真をお持ちの方は公民館まで御一報ください。

春になると花や鳥も多く見られるようになります。気候も暖かくなってきました。家から出て自分なりの癒しをたくさん見つけてみませんか。春本番に向けて元気を蓄えましょう。

### あとかき



## 自治会誌 = 上馬屋自治会 =

今月は上馬屋自治会会長の山本昭彦様より自治会のご紹介をしていただきます。

当地区は周陽地区では最も古い自治会の一つと思われれます。少子高齢化をそのまま絵に描いたような地域です。また、市街化調整区域のため会員の入れ替わりがなく、世帯数も十七と少なく、そのため保守性かなり強いという特徴を持っています。このことは悪い面ばかりでなく、良い面も多々あります。中でも、かなりの歴史を持つ夏の地蔵祭りが保存されていることです。

この祭りは古来より子どもの健やかな成長を願って執り行われるもので、最近では学校が夏休みに入った最初の日曜日に開催されておりますが、子どもの数も少なくなり存続自体が危ぶまれます。昔は各地にこの様な子どもの祭りが



周陽地区の最北部に位置する上馬屋自治会の風景

ありましたが、現在ではあまり聞かれなくなりましたね、淋しいことです。

当時を思い起こしてみると、この様な子どもの祭りの要旨は先輩から後輩へ引き継がれ、大人は周囲から温かく見守るのみで、あくまで子どもたちの意思を尊重し、任せていました。復活も必要かと考えますが、如何なものでしょう。

現在自治会が抱えている課題はと言いますと、当自治会は市街地の自治会と違った課題を持っています。高齢化に伴う休耕田の有効活用、道路や河川護岸の改修整備等々大きな課題が山積みしていますが、会員が一丸となって解決に向かって進んでいかなければならないと考えます。